

|      |      |           |
|------|------|-----------|
| 実施教員 | 所 属  | 作業療法学科    |
|      | 職・氏名 | 准教授 松尾 彰久 |

|                          |  |   |   |
|--------------------------|--|---|---|
| テーマ                      | 車いすから考えるユニバーサルデザイン   |   |   |
| 実施目標<br>(高校生に何を学んでもらうか等) | 車いすを実際に利用することから見えてくる「障がい」、「バリアフリー」、「ユニバーサルデザイン」 本講座では、「障がい」、特に体の不自由な人々に対する理解を深め、身の回りの環境に対する新しい視点を身につける。  |   |   |
| 授業内容の要旨                  | <p>普段何気なく生活している環境も、車いすを使ってみるとバリアだけである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車いすを利用する人が障がい者なのか？</li> <li>「障がい」とはどのように考えればよいのか？</li> <li>・車いすを利用しても暮らしやすくする工夫には、どのようなものがあるのか？</li> </ul> <p>実際の車いす体験を含め、身の回りの環境について考えていく。</p> |   |   |
| 授業形態                     | <input checked="" type="checkbox"/> 講義   | <input checked="" type="checkbox"/> 実習    | 演習  |
| 対象人数                     | 20人程度  |   |   |
| 必要機材                     | <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクター  | <input checked="" type="checkbox"/> スクリーン | <input checked="" type="checkbox"/> パソコン<br>(パワーポイント) |
|                          | OHP  | その他(車いす)                                  | 特になし  |
| 実施に当たっての<br>その他留意事項等     | 動きやすい服装で参加してください。  |   |   |